



第 31 号

加須市社協だより

発行所
 社会福祉法人
加須市
社会福祉協議会
 加須市三俣一丁目10番地4
 TEL 0480-62-6451
 FAX 0480-62-6546
<http://www2.kazosyakyo.jp/>

ホームページも見てね!



◀ 第1部 (式典)

地域福祉の発展に多大なる貢献をされた方々に、表彰状及び感謝状が贈られました。受賞された皆様とともに、より一層の社会福祉の進展を目指します。

第8回 加須市社会福祉推進大会が開催されました

第2部 (記念講演) ▶

医学博士の高柳和江氏による記念講演が行われました。「心とからだが変わる笑医(わらい)の力」というテーマで、日々の生活が楽しく、ためになる講演となりました。



▲あけぼの園作品販売



▲社協PRパネル展示



▲アトラクション

【主な内容】

第8回加須市社会福祉推進大会	2
健康長寿お達者市民受賞者紹介	3
冬のイベント・事業報告	4~5
平成29年度赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金報告	6
お知らせコーナー	7
会長だより、義援金報告、寄附一覧、連絡先	8

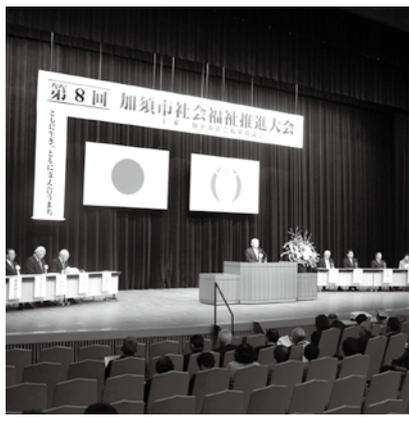


第8回加須市社会福祉推進大会 開催報告

平成30年2月17日（土）、第8回加須市社会福祉推進大会をパストラルかぞ大ホールにて開催しました。

大会当日は、受賞者をはじめ、市内の福祉関係者及び地域の方々あわせて約600人が参加しました。長年にわたり地域福祉の増進と本会の発展に尽くされた43名11団体の皆様に表彰状及び感謝状が贈呈されました。（受賞者下段に掲載）

今年度は大会スローガンとして「ともに生き、ともに支え合うまち」を掲げ、それを実現するため、福祉・保健・医療・教育等の様々な分野の関係者が一丸となり福祉のまちづくりに取り組むことを大会宣言として提案し、採決されました。



会場の参加者とリラックス体操を行いました。

式典前のアトラクションとして社協登録ボランティア団体「南京亭一座」の華やかな衣装をまとった11名の会員の方々に、南京玉すだれを披露していただきました。また、記念講演の前には、社協職員による「日頃簡単にできるリラックステ操」をご来場の皆さまと一緒に行ないました。



記念講演では、医学博士の高柳和江氏による「心とからだが変わる『笑医（わらい）』の力」と題した講演をしていただきました。

第8回加須市社会福祉推進大会受賞者一覽

《表彰状の部》

（順不同・敬称略）

民生委員・児童委員

○鈴木由美子

自治協力団体代表

○川原満

○高橋典雄

○武正信彦

○奥澤武弘

○小西七郎

○川島達男

○新井武揚

○石塚宏司

○石川重郎

本会役員等

○島崎雅夫

○清水延浩

○福島京子

○久保田洋子

○野本昭子

○中山道子

○松本幸子

○梓澤旭

○倉上皖教

○鳥海靖久

ボランティア団体

○南京亭一座

ボランティア個人

○おはなしくれよん

○荒井和子

○鈴木よし子

○萩原保江

○早川みち

○米山征子

○羽鳥健一

○塚田節子

○小谷野美子

社会福祉団体関係役員等

○野上勝一

○根岸澄子

健康長寿お達人市民

○竹之内康

○渡邊多一

○渡邊小三郎

○中里柳

（3ページ関連記事掲載）

《感謝状の部》

（順不同・敬称略）

寄附個人・団体

○渡邊清康

○松永喜芳

○篠田克美

○藤井孝

○岡田一夫

株式会社など

○日産緑化株式会社埼玉支店

○JAほくさい騎西中央支店

○渡良瀬カントリークラブ

○日本ワイパブレード株式会社

○第36回加須市民チャリティーゴルフ大会

○フジモトHD株式会社

会員増強運動協力個人・団体

○藤倉濟

○難波雅子

○根岸武

株式会社コタキ

共同募金協力個人・団体

○阿佐間八幡神社

本会役員等

○中澤祥子



健康長寿お達者市民受賞者紹介

本会社会福祉推進大会では、要介護状態でなく100歳を迎えられた元気な市民の方を「健康長寿お達者市民」として表彰させていただいております。ここでは今年、表彰させていただいた方々を紹介させていただきます。

「自分のことは自分でやる」

渡邊多二さん(外川在住)



今の楽しみは、草取りや植木の世話といった庭の手入れです。暖かい季節になると近所を散歩することも楽しみのひとつです。

同じ敷地内には、4世代9人で暮らしています。以前は要支援1の認定を受けていましたが、現在は認定外となり、晴れた日には自分で布団を干すことができると元気になるました。

健康の秘訣は、お酒を飲まず、何でも好き嫌いなく飲食し、毎朝同じ時間に起床するといった規則正しい生活をする事です。また一番大切なことは、できる限り自分のことは何でも自分でやることです。

「野菜の成長が毎日楽しみ」

渡邊小二郎さん(中種足在住)



同じ敷地内に4世代7人で暮らしており、食べ物の好き嫌いなく、近所への買い物は自分で行けるほど元気に生活しています。数年前までは大会で表彰されるほど熱心にグラウンドゴルフに参加していました。

現在は、敷地内の畑で季節に応じてたくさんの野菜を栽培しており、日々の草取りなど丁寧な畑管理により、質の良い野菜が採れます。採れた野菜は近所の方に配り大喜ばれています。

丹精込めて世話をしている野菜が、日々成長していることを実感することが今一番の楽しみです。

「いつまでもお洒落」

中里 柳さん(柳生在住)



今は娘夫婦と孫夫婦の5人で生活しています。手先が器用で若い時は和裁や洋裁を学び、学生服や子どもの服を作っていました。以前は着物で普段の生活をしていましたが、最近はスカートが好きで洋服で過ごしています。

今でもお洒落が好きで、出掛けるときには必ずお化粧をして、洋服のコーディネートも自分でしています。定期的に美容院にも通い、いつも身だしなみに気を付けています。

小さい時から大きな病気にかかることがなくいつも元気で、家族や友人とおしゃべりをするのが今とても楽しみです。

冬のイベント・事業報告



社協ではこの冬たくさんのイベント・事業を開催いたしました。
その一部をご紹介します。



「福祉ふれあい広場」(11月25日)

大利根総合福祉会館



大利根総合福祉会館で福祉ふれあい広場を開催しました。毎年好評の福祉バザーのほか、焼きそばやフランクフルトなどの模擬店、(株)コロンパンをはじめとする地元企業の物品販売などもあり、会場は大変盛り上がりました。さらに今年も県社協のゆるキャラ「シャキたまくん」が登場。警察や消防のミニ制服を着てキッズ写真撮影会も行いました。なお、福祉バザーの売り上げは後日地域に還元され、福祉活動に役立てられます。



「朗読ボランティア講座」(11月2日～1月18日、全5回)

市民プラザかぞ



講師に、酒井恵さんをお招きし、広報誌などをCDに吹き込んで、視覚障がいのある方へお届けするボランティア(朗読ボランティア)の入門講座を行いました。「聞き取りやすく話すには、声の高低を揃えることが大切」など、普段なかなか気づかないことを実践的に教えていただき、「もっと学びたい、続けたい」という感想を多数いただきました。

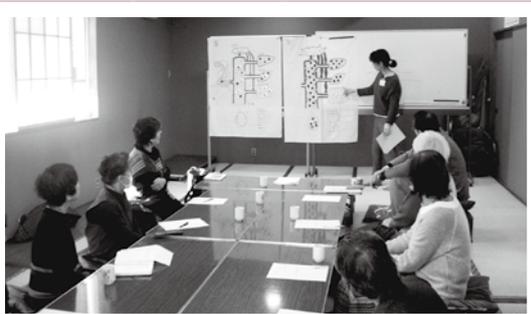


在宅介護者リフレッシュ事業(12月12日、2月6日)

在宅で介護や看護を担う家族のストレスや孤立感の軽減のために介護者相互の交流を深め、共有し、心身のリフレッシュを図ることを目的に、加須地域、北川辺地域、大利根地域、騎西地域で全4回実施しました。

12月12日 大利根総合福祉会館 ▶

加須市健康づくり推進課職員を招いて「誤嚥性肺炎の予防」についての講話を行いました。歯ブラシを使用して磨き方の実演演習や嚙下おでこ体操を実施。和やかな雰囲気での交流会となりました。



◀ 2月6日 騎西老人福祉センター

加須市健康づくり推進課職員を招いて、「血液から見るメタボへのサインとその改善法」についての講話を行いました。自分自身の健康にも目を向けることのできる良い機会となりました。



「地域絆支え合いフォーラムinかぞ」(12月18日)

パストラルかぞ

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるための支え合い活動に向けたフォーラムを開催。公益財団法人さわやか福祉財団理事長清水肇子氏による講演と、パネルディスカッションとして市内各地域での活動の実践者3人の報告を受け、講師から「支え合い活動に参加してみたいですか？」の問いかけに、参加者の約9割から「はい」との手が上がりました。



「歌う海賊団ッ!」親子コンサート(1月6日)

パストラルかぞ



家族の絆をテーマに、小さな子どもから大人まで楽しめる歌とダンスによるコンサートを行いました。「新聞紙プール」やパネル展示もあり、赤ちゃんから大人まで楽しい時間を過ごしました。



「防犯講習会」(1月18日)

あけぼの園

あけぼの園では加須警察署の協力を得て不審者が侵入した際の対応として刺又の使い方や刺又以外の道具での対応などの防犯訓練や講話を行いました。もしもの時に利用者を守るため職員全員で連携して不審者に対応できるように定期的に訓練し、安心して利用できる施設を目指します。



「第23回ホットハートフェスティバル」にあけぼの園が参加しました。(1月19日~21日) モラージュ菖蒲



県内2ヶ所の障がい者施設の関係者が集い、製作した自主製品を障がいを持つ人たちが自ら販売しました。また、様々なコンサートイベントがあり、会場を盛り上げてくれました。あけぼの園では、日々制作している陶芸品や織物、手作りジャムを販売し、39,800円の売り上げとなりました。



「こころの健康講座」(2月2日、9日)

市民プラザかぞ

うつ病についての基礎知識と接し方を学ぶこと、また地域で活動するボランティアの養成を行うことを目的として実施しました。講師には不動ヶ丘病院院長岡安美紀生先生、NPO法人地域活動支援センター代表鈴木君代先生をお迎えし、1回目は「うつ病とその関わり方」、2回目は「ボランティア活動に向けてのメッセージ」について分かりやすく教えていただきました。質問も多数飛び交い、受講生の真剣さが伝わってきました。



平成29年度赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金報告

【平成30年2月15日現在】

	募金額合計
赤い羽根共同募金	14,988,047円
地域歳末たすけあい募金	9,551,678円



ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金 (大口・法人募金)

<加須地域>

※5,000円以上掲載 (順不同・敬称略)

50,000円：日本郵便(株) (加須市内郵便局)

10,000円：(医)社団弘人会中田病院、(医)社団成慶会本町福島クリニック、矢嶋医院、(医)藍生会不動ヶ丘病院、神沼整形外科医院、(医)加藤こどもクリニック、塩崎歯科、(株)いずみ寿司、(株)オートセンター田沼、(株)アプロンアパレル、特別養護老人ホームみずほの里、北埼玉食肉センター事業協同組合、福島勇、松永喜芳、松村二郎、野中信孝

5,000円：不動岡保育園、松敬産業(株)、松村医院、サイレキ建設工業(株)、松村歯科医院、中田屋(株)加須工場、(株)むさしの村、(株)須賀、ヤマケイプレコン(株)、(株)横川興業、長昌院、(株)シーブランツ、町田由男

<騎西地域>

15,000円：(社福)さかえの会吉川保育園

5,000円：阿部仁三

<北川辺地域>

10,000円：(株)柿沼製作所、長谷歯科医院、小室建設(株)、慈眼寺

5,000円：(株)長澤、(有)美登ハウジング、ほくさい農業協同組合北川辺支店、(有)かたやま、都築鋼産(株)埼玉リサイクル工場、(株)サンケー技工、さいとうサラダ館、セブンイレブン麦倉店

<大利根地域>

10,000円：(有)孝栄総業、井澤倉庫、(株)塚本工務店、(株)栗原造園、高澤商店、(有)大竹製作所、(有)並木組、(有)金屋自動車、籠宮商店、吉備工業(株)、(株)大利根造園、加納商店、(株)米米倶楽部、西浄寺、金子商店、小林医院、大都鉄工(株)、(有)鳥海清人商店、(株)中村製量、善定寺、大杉歯科医院、丸山運輸倉庫(株)、第一貨物(株)、東耀寺、(有)ウチダ、小林自動車整備工場、阿佐間八幡神社、金乗院、東埼玉バプテスト協会、アイワイフーズ(株)、(株)キャストック、タカラスタンダード(株)、池上金型工業(株)、城北工業(株)、日本化学産業(株)、(株)ワコム、香栄興業(株)、大洋印刷(株)TAIYOWAVE、(株)コロバン埼玉工場、ニッタン(株)、NGKメテックス(株)、富士印刷(株)、富士ベッド工業(株)、(株)ラスコ

5,000円：(有)大谷電気、(有)三嶋建材、(株)インデ硝子、(株)ペリカン大利根工場、渡辺造園、(有)梅沢鉄工所、(有)小島製作所、飯塚製作所、(有)大和建設工業、(有)エネテックカワシマ、コーワ(株)、(株)育峯紙業、(株)もちや、(株)大西製作所、(株)大塚建設、萩原歯科医院、(株)サン旅行センター、(株)大塚興業社、蓮花院、武蔵野環境(株)、(株)ダイヤ整環、久保クリニック、(有)小林電気工事、ほくさい農業協同組合大利根中央支店、龍蔵院、大利根タクシー(有)、さくや、サンコー物流(株)、天理教新豊野分教会、福山製作所、田中園芸、高瀬自動車工業、島田商店、トキタ種苗(株)、(有)錦泉、(有)平和自動車工業、埼玉ニチレキ(株)、野中製麺所、秋山建設(株)、武州運輸倉庫(株)、東京金商(株)、(株)ジーエーシー埼玉工場、京葉流通倉庫(株)、(株)エーディーケイ、アドコマットジャパン(株)、(株)ライオンロジステイクス、(株)ロジメディカル、ピップ物流(株)北関東センター、光製菓(株)

地域歳末たすけあい募金 (大口・法人募金)

<加須地域>

※5,000円以上掲載 (順不同・敬称略)

10,000円：(医)社団弘人会中田病院、(医)社団成慶会本町福島クリニック、(株)オートセンター田沼、(株)アプロンアパレル、特別養護老人ホームみずほの里、北埼玉食肉センター事業協同組合、福島勇、松村二郎、野中信孝

5,000円：(株)シーブランツ、松敬産業(株)、ヤマケイプレコン(株)、(株)横川興業、(株)須賀、(株)むさしの村、中田屋(株)加須工場、松村医院、サイレキ建設工業(株)、長昌院、松村歯科医院、町田由男

お知らせコーナー

利用手続き等の詳細につきましては、市役所ごとも政策課、各総合支所市民福祉健康課にお問い合わせください。

- ◎ 利用料：世帯の所得に応じて1時間当たり0円～6500円
- ◎ 派遣回数：1日1回（30回を限度）
- ◎ 派遣時間：1日2時間以内 9時～16時までの間
- ◎ 支援内容：家事全般、赤ちゃんのお風呂介助、手伝いなど
- ◎ 対象者：市内に居住し、出産のため入院し、退院した日から3ヶ月以内で、家族等から家事援助が受けられない方

出産後に家事等について家族等の援助が受けられず、日常生活を営むのに支障がある家庭に、ホームヘルパーを派遣し子育ての支援を行います。

産後支援ヘルパー派遣事業



さいたま市大盆栽まつりに出店します

あけぼの園で製作した陶芸や織物等の自主製品や串団子、焼きそば、ジュースなどを販売する予定です。ぜひお越しください。

- ◎ 日時：平成30年5月3日(木)～5日(土) 9時～17時 ※最終日は16時で終了です。
- ◎ ところ：大宮盆栽村（さいたま市北区盆栽町） ※盆栽園の九霞園さんの前です。
- ◎ 問合せ先：あけぼの園

平成30年度ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険のご案内 / 現在受付中

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。

- 補償期間：平成30年4月1日午前0時から平成31年3月31日午後12時まで

※補償期間の途中で加入される場合も下記の保険料となります。
※中途加入の場合は、加入手続き完了日の翌日午前0時からの補償となります。

プラン	Aプラン	Bプラン
死亡保険金	1,040万円	1,400万円
通院保険金日額	4,000円	6,000円
加入対象活動	国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①から③までのいずれかに該当する活動であること ①社会福祉協議会に登録してあるグループであること ②社会福祉協議会に届け出た活動であること ③社会福祉協議会に委託された活動であること	
賠償責任保険金	5億円（対人・対物共通）	
名簿の提出	団体で加入の場合は、既作成の名簿のコピーを添付	
保険料（1人）	基本タイプ	天災タイプ
	350円	500円
	基本タイプ	天災タイプ
	510円	710円

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事における主催者や参加者のケガ、主催者の賠償責任を補償します。

- 補償期間：行事開催期間（加入手続き完了日の翌日午前0時以降の行事開催日から保障されます）

Bプランは宿泊を伴う行事用です

プラン	Aプラン			Cプラン(新設)
死亡保険金	400万円			
通院保険金日額	2,200円			
加入対象行事	日帰り行事 ※行事内容によって保険料が変わります。			日帰り
保険料（1日1人）	A1行事	A2行事	A3行事	A1区分の行事で建物内（施設内）で開催する行事 28円
	28円	126円	248円	
	賠償責任保険金			
名簿の提出	必須			不要
往復途上の補償	あり			なし
最低保険料	560円	2,520円	4,960円	560円

注意：学校行事や自治会行事など対象とならない活動もあります。

- 加入時に必要な物：印鑑、掛け金、名簿（行事用保険Cプランは除く）
- 申込み・問合せ先：各支所窓口へ

会長だより



会長 大橋 良一

厳しい寒さも
ようやく和らぎ、
日差しに春を感
じる季節となり
ました。市民の
皆様、お元気に
お過ごしでしょ
うか。

ところで、今

地域福祉のあり方が大きく変わろうとしています。人生百年時代と言われる長寿社会を迎え、それぞれの地域が、人、分野、世代をこえて、お互いに支え、支えられる「地域共生社会」の必要性が言われております。

これからの社会に求められているのは、高齢障がい、子育て等の縦割り支援を、分野をまたがる総合的な支援のしくみ、いわゆる「地域包括ケアシステム」に転換することであり、このシステムは、利用者本位の福祉サービスにつながります。制度やサービスの種別をこえて、必要とする支援を総合的、効果的に受けることができ、当事者中心の支援が可能となるからです。

新しいしくみづくりのため、社協にも積極的な協力が求められています。これまで、社協は、社協支部、ボランティア、福祉団体等、地域福祉の最前線で活動する団体と協力し、事業を展開してきました。また、行政、保健、医療機関とも、介護保険をはじめとする公的事業を通じて連携してきました。

これからは、その関係を一歩進め、それぞれの活動を結びつけ、包括的、総合的なサービスにつながる橋渡しができればと思います。簡単にできることではありませんが、できることから地道に取り組み、その積み重ねを大切にしたいと考えます。

あたたかいご支援ありがとうございます。全額日本赤十字社へ送金しました。

東日本大震災義援金合計	平成28年熊本地震災害義援金合計	平成29年7月5日からの大雨災害義援金合計
35,935,394円	5,743,179円	106,081円

(平成30年2月15日現在)

ご厚意ありがとうございました

社協一般寄附（平成29年11月16日～平成30年2月15日）

氏名・団体名(順不同・敬称略)	数量及び金額(円)	氏名・団体名(順不同・敬称略)	数量及び金額(円)
加須リサイクル市場	15,000	よつば演歌倶楽部、彩	18,557
加須万葉ろまん会	27,797	ほくさい農業共同組合 加須市騎西農産物収集祭運営委員会	80,000
自民党大利根支部有志	6,167	ほくさい農業共同組合大利根中央支店	11,300
加須市童謡のふる里おおとね 市民まつり実行委員会	10,000	ポワールダンスクラブ	20,000
水仙絵手紙教室	3,000	ほくさい農業協同組合加須中央支店	49,300 米107kg
ラジオ体操 あさとも	5,000	彩の国動物愛護推進員 丸山友章	100 紙オムツ18枚 箱ティッシュ5箱 ポケットティッシュ2個
株式会社なとり	100,000	さわやかグループ	タオル43枚
加須市カトリアダンスクラブ	27,450	株式会社コロバン埼玉工場	5万円相当の洋菓子
渡邊清康	141,551	日産緑化株式会社埼玉支店	移動式スロープ
生きがいダンス連盟	20,000	匿名12名	39,591
山中芳江	20,000	匿名1名	高圧洗浄機
アドバンテスト労働組合	20,000		
長谷川雅之	5,000		

社協連絡先一覧

各講座、イベントの申込み、問合せについては、土、日、祝日を除いて、8時30分から17時15分まで、右記のとおり本所、各支所の窓口で受付いたします。ご連絡をお待ちしております。



本所(加須支所)	TEL 0480-62-6451 FAX 0480-62-6546	〒347-0009 加須市三俣一丁目10番地4
騎西支所	TEL 0480-73-2341 FAX 0480-73-3516	〒347-0104 加須市根古屋633番地2
北川辺支所	TEL 0280-62-4000 FAX 0280-62-4766	〒349-1201 加須市柳生50番地1
大利根支所	TEL 0480-72-5069 FAX 0480-72-1716	〒349-1133 加須市琴寄903番地
あけぼの園	TEL 0480-63-2010 FAX 0480-63-0720	〒347-0011 加須市北小浜800番地1